

令和3年9月30日

新型コロナウイルスに関する施設利用上の注意について

福岡市美術館

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の利用にあたっては通常の利用上の注意に加えて、下記の厳守事項の徹底が利用条件となりますので、ご理解ご協力をお願いします。またミュージアムホールの利用申請者は、利用許可申請書とあわせて書類【別紙1】もご提出ください。これらの条件は、今後の状況により変更する場合があります。利用内容によっては、最大定員でご利用できない場合がありますので、必ず事前にご相談ください。

■ 参加者の定員の目安について ※令和3年10月1日(金)～10月30日(土)

イベントの種類	歓声・声援等なし	歓声・声援等あり
	クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊 伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、 展覧会等	ロック、ポップスコンサート等
収容率	-	収容人数 50%以下
ミュージアムホール	180名	86名
アートスタジオ	72名	36名
レクチャールーム	54名	25名

※利用内容によっては、最大定員でご利用できない場合があります。

【お問い合わせ】 福岡市美術館 広報運営グループ  
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園 1-6  
TEL:092-714-6051 (9:00～18:00 ※休館日を除く)

## 施設利用上の厳守事項

### ■ 体調確認の実施

- ・主催者は、利用日に必ず検温を行い、健康状態を確認の上、利用ください。発熱等の症状のある方のご利用は自粛ください。
- ・非接触型体温計等を主催者で用意し、参加者全員の検温を行うようにしてください。

### ■ マスクの着用

- ・主催者、出演者、参加者は全員マスクを着用するようにしてください。参加者でお持ちでない方に対しては、主催者でマスクを配布し、未着用者がでないようにしてください。
- ・開催告知の際に「マスク着用での来館」を明記するようにしてください。

### ■ 換気について

- ・利用の前後や休憩時に出入口の扉を開放し、換気をお願いします。

### ■ 感染者との接触確認対策の徹底

- ・開催前に、参加者に接触確認アプリ(COCoA)のインストールを呼びかけてください。  
※アプリのQRコードを入口に掲示すること等
- ・参加者に会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるように呼び掛けてください。
- ・参加者に催事前後や移動中における感染防止のための適切な行動(感染リスクのある行動の回避)を行うよう呼び掛けてください。  
※交通機関、飲食店等の分散利用

### ■ 手指の消毒

- ・参加者全員に施設入室時の手指消毒を行うようにしてください。参加者用の手指消毒液は、主催者でご用意ください。なお、手指消毒液への誘導サインを行うとともに必要に応じて係員を配置してください。

### ■ 参加者リストの管理

- ・主催者は、参加者リストの管理(氏名、連絡先等)を行ってください。また集団感染(クラスター)が発生したと疑われる事例が発生した場合は、参加者リストの提出等保健所・医療機関等へ出来る限りの協力を行うようにしてください。

### ■ 参加者の入退場時等の対応

- ・入退場時の制限や誘導を行い、人と人の距離(できるだけ2m)を確保してください。

■ 対面する場所での感染予防対策

- ・参加受付、物品販売等を行う場合は、飛沫感染予防アクリル板を設置するなど、感染予防対策を講じてください。

■ 金銭の受け渡し、チケットもぎりについて

- ・参加料徴収や物品販売等を行う場合は、トレーでの金銭受け渡し、チケットもぎりは手袋着用で行うようにしてください。

■ 出演者の対応について

- ・出演前には消毒、待機場所等での間隔の確保、参加者と接触する演出の禁止など徹底をお願いします。

■ その他

- ・公益財団法人全国公立文化施設協会が作成した「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき対策を行うようにお願いします。

【別紙1】

年 月 日

福岡市美術館 御中

【申請者】

〒

所在地

団体名

代表者

電話

- -

新型コロナウイルス感染症拡大防止にともなうミュージアムホール利用条件を厳守し、利用許可申請書を提出します。また本催物について、下記回答いたします。

1. 本催物の内容等

2. 参加者の想定移動範囲 ※をつけてください

県内 ・  九州内 ・  全国 ・  その他( )

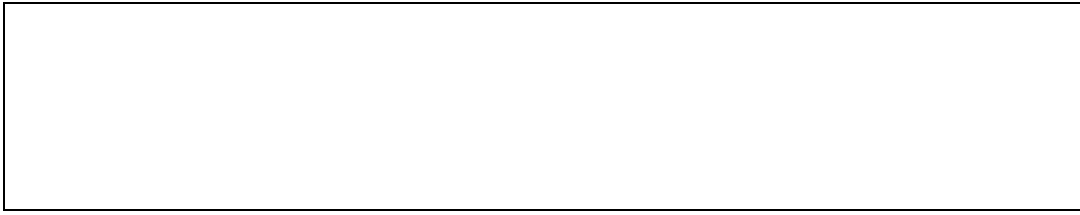
3. チケット販売方法 ※をつけてください

販売あり → ( 指定席販売  当日座席指定  自由席  その他)

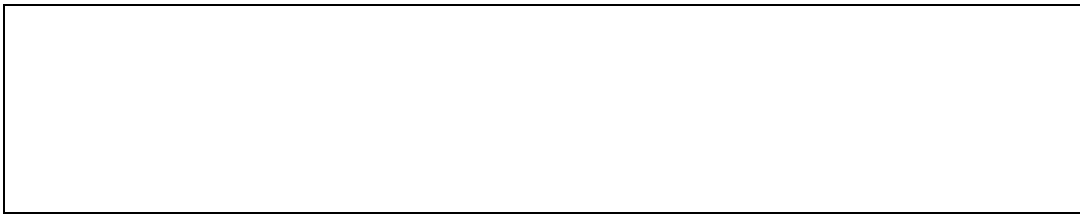
販売なし

4. 発熱等体調不良者への対応方法

5. 入退場時の参加者同士の距離の確保の方法



6. 参加者リスト管理の方法



7. 三密を発生させない実施スケジュール、スタッフ配置、会場レイアウト等

